



憲法の象を  
まもりましょう

日本共産党北区議会議員  
**さがらとしこ**  
区政レポート

2016.10.19.No.1437

ご相談はお気軽に  
TEL FAX とも **3905-0970**

さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団  
区役所内 3908-7144

「原発再稼働」の流れ大きく  
自公と破った市民と野党共闘



東京電力柏崎刈羽原発の再稼働を最大の争点とした知事選「統一候補の勝利は、日本の政治の前途に大きな希望」と

新潟  
参院選につづき県選挙選も  
急速に広がった期待

池内さおり  
参議院議員  
内閣委員会  
▶右の写真は、昨年の質疑  
※今臨時国会では、  
10月19日から21日に質疑



参議院に新設された資源エネルギー調査会の委員になりました。原発を扱います。  
先日は「原発ゼロの会」という超党派の議員連盟で福島第一原発を視察。驚愕（がく）する事実の連続でした。  
敷地内は厳重な防護が必要かと思いきや、靴下を二重に履き、靴をビニール袋で覆い、マスクにヘルメット…。年々簡素化しているようで、全体を覆う防護服は用意さ

収束せぬ原発事故実感

山添 拓 参院議員



国会議員

駆けある記

れません。  
凍土壁で地下水の汚染を防ぐ計画ですが、凍らない箇所、凍っているかどうか確認できない場所もあるといえます。冷凍に使う電気は一般家庭1万数千世帯分！  
凍土壁で地下水の汚染を防ぐ計画ですが、凍らない箇所、凍っているかどうか確認できない場所もあるといえます。冷凍に使う電気は一般家庭1万数千世帯分！  
1時間の視察を終えると、どっと疲れを感じます。目に見えない放射線の恐怖をこれほど感じたのは初めてです。事故は決して収束していません。放射能汚染もコントロールされていない。原発ゼロの政治に転換する必要を、改めて痛感しました。  
15、4層機まで数十の場所では、放射線量が毎時約170マイクロベクトル（国の基準値は毎時0.23マイクロベクトル）。  
建屋周辺はこの10倍といいますが、そのすぐ近くには、やはり軽装の作業員の姿。  
1時間の視察を終えると、どっと疲れを感じます。目に見えない放射線の恐怖をこれほど感じたのは初めてです。事故は決して収束していません。放射能汚染もコントロールされていない。原発ゼロの政治に転換する必要を、改めて痛感しました。

山添拓 参議院議員 10/20(木) 国土交通 初質問



2016.10.1.

◎こしは、どれも、甘柿でした。自宅の裏の狭い場所が、多きん実をつけて…。子どもたちが種を埋め、芽を出して、実がつかまじには、10年以上もかかりました。

南スーダン  
砲撃・銃撃戦  
国連が懸念



戦闘機大、60人死、1週間

自衛隊が銃を撃たら、戦争になる。絶対にやめてはならない」

◎赤羽西6丁目の読者の方から、きびしい指摘。それは、少年時代に受けた戦争体験からの言葉でした。さらに、「安倍首相の強引なやり方を、このままにしておいては、とても危険なことになる」とも。

気になりませんか。  
自衛隊機の爆音が…。

◎左の写真は、10/16日、ふれあい運動会の昼休みの時間、桐ヶ丘上空を撮影したもの。

# 強かな権限の百条委設置と求めた共産党都議団

●10月13日の都議会本会議で、党都議団は百条委員会の設置を求めて動議を提出しました。●土壌汚染対策の盛り土が行なわれていなかった問題などをきちんと解明するためには、強い調査権をもつ百条委が設置されることの役割は大きいものです。●ところが、この動議を否決してしました。

自民、公明、民進系の2会派かがやけなどは、百条委設置に反対し、趣旨説明さえ封殺しました。

〈北区選出の都議、所属会派〉  
 (現在の都議会定数127人、10会派)  
 都議会自民党 高木 けい 議員  
 都議会公明党 犬松 あきら 議員  
 かがやけTokyo おときた 駿 議員

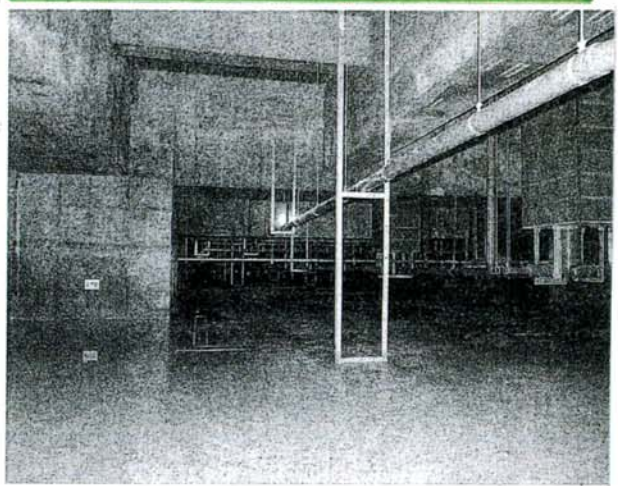
日本共産党都議団  
 そのねはじめ都議は、特別委員会のメンバーになりました。豊洲新市場移転問題特別委員会の設置は決まりました。23人の委員のうち、共産党都議団から、そのねはじめ議員とふくむ3人となりました。



豊洲新市場の施設を視察する日本共産党都議団＝9月7日、東京都江東区

盛り土がなく地下水がたまっていた豊洲新市場の建物地下＝9月7日、東京都江東区 (日本共産党都議団撮影)

# 豊洲新市場問題「共産が存在感」 都政と動かす党都議団



2016.10.17 「しんぶん赤旗」

## 質問をTV生中継

共産党都議団の論戦はマスコミの注目を集めました。地下水管理システムの疑惑を取り上げた大山氏の4日の代表質問は、「毎日」(5日付)が「地下水管理、条件満たさず契約か 共産都議団指摘」と報じました。

「都政追及 共産が存在感」の見出しで、盛り土問題を党都議団が独自の現地調査で明らかにしたことを報じたのは、「朝日」(6日付都内版)。都議団が建物の下に盛り土がないことをつきとめた経緯を紹介しています。

5日には日本テレビ系とTBS系の午後のワイドショーが、かち氏の一般質問の豊洲新市場問題の部分を生中継。9日放映のテレビ朝日系「たけしのTVタックル」は、党都議団とともに豊洲新市場問題を追及してきた「しんぶん赤旗」を詳しく取り上げました。

## 深まる談合疑惑

新市場の建設費が当初計画の990億円から2747億円に膨れ上がった問題の背景に、都と大手ゼネコンによる官製談合にしたい」と表明しました。

新市場の建設費が当初計画の990億円から2747億円に膨れ上がった問題の背景に、都と大手ゼネコンによる官製談合にしたい」と表明しました。

## 自民はまだ固執

審議の中で、小池知事は、歴代市場長などの責任について「退職者も含めて懲戒処分などのしか転 自民なお前向き」と述べました。

Tokyo JINNO 1437, 2016.10.19.